

領域 4 インフォーマルミーティング議事録

2016 年秋季大会

2016 年 9 月 14 日 17:00~18:00 金沢大学 AJ 会場

都倉 康弘 (領域代表)、小林 研介(領域副代表)、大槻東巳 (領域次期副代表)

運営委員

(2015 年 10 月-2016 年 9 月)

福島鉄也(阪大基礎工)、守谷頼(東大生産研)、塩見雄毅(東北大金研)

(2016 年 4 月-2017 年 3 月)

秋葉圭一郎(東京農工大)、内海裕洋 (三重大)

(2016 年 10 月-2017 年 9 月)

山影相(名古屋大)、菅原克明(東北大)

【報告事項】

1. プログラム小委員会・領域委員会報告

1. シンポジウム提案について

→シンポジウム 19 (14) 件、招待講演 9 (7) 件、企画公演 23 (5) 件 () は物性が承認された。うち、領域 4 主催 2 件、領域 4 共催 1 件

2. 若手奨励賞について

→ 審査員の所属ができるだけ偏らないようにすること。

3. 領域 ML について

→ レンタルサーバーの ML 機能を使う。できるだけ早く運用を開始する。

4. 日本物理学会への主催、共催、協賛、後援等の申請について

→ 会計上の理由から「日本物理学会領域 4」として申請しない

5. 若手奨励賞 (領域 4 は 2 名) について

→ 理論 7 名、実験 5 名の応募者から審査中。今後も多くの応募を促すこと。

・その他

1. 一般講演申込み方法の変更について

→ 第 72 回年次大会 (2017 年) から、まず物理学会会員になってから物理学会の「マイページ」を通じて一般講演の申し込みをすることになる。会員でなく第 72 回年次大会で登壇予定の人は、なるべく早く入会手続きを行う必要がある。

2. JPSJ 掲載料金・OPEN SELECT 費用改定について

→ 刷り上がり 10 ページまでは掲載料金は無料となる。

【審議事項】

1. 次期領域代表、副代表の決定

次期代表：小林研介、次期副代表：大槻東巳

→ 承認された

2. 新運営委員の紹介、次期運営委員の決定

新委員（2016年10月～2017年9月）

山影相(名古屋大・トポロジカル)、菅原克明(東北大・グラフェン)、豊田雅之(東工大・半導体)

次期委員（2017年4月～2018年3月）の決定について

鎌田大(理研・量子ホール)、狭間優治(物性研・半導体)、中村秀司(産総研・量子ドット)

→承認された。

3. プログラム編成に関して - 今回の編成作業で気づいた点の確認、反省

a) シンポジウムの略称の決め方について

→ シンポジウムの略称は、プログラム委員会会場でカバーシートに記入する(8文字まで、8文字以上はフォントが小さくなる)。略称は、プログラムを編集するとき、シンポジウム担当の運営委員が決めることとする。

b) 合同セッションについて

b-1) トポロジカル合同セッションについて

→ 今回、領域9から合同セッションの希望が1件あったが、数が少ないため見送った。合同セッションは希望が1件でも開催できるので、次回からは積極的に合同セッションを開催する方針とする。

b-2) 領域4・領域7グラフェン合同セッションで使用する会場の分担について

→ 合同セッションの使用会場分担数について、領域7とすり合わせをする必要がある(今回、合同セッション希望者は、領域4と領域7からそれぞれ2セッション分(計4セッション分)あり、領域7(3部屋)、領域4(1部屋)の分担とした)。プログラム編集上、合同セッションの会場分担と日程を決定しないと他のセッションの日程が決定できないため、合同セッションのセッション数の決定と日程決め、部屋割りをプログラム編集の最優先として進める。(最優先で進めることはプログラム編集委員会にて領域7運営委員とも確認済み)。

c) Dropbox は有効活用されており、今後も使用する。

- 今後のスケジュール

- * 次期運営委員選定通知 10/4
- * シンポジウム・企画講演等公募締切 10/21
- * プログラム小委員会・領域委員会 11/15
- * インフォーマルミーティング申し込み締切 11/25
- * 一般講演申し込み締切 11/21
- * プログラム編集会議 12/2
- * 年次大会 3/17~20(大阪大学 豊中キャンパス)

4. キーワードについて

→ 今回、キーワード「局在」を選択した一般講演希望者は2件あった。今後も残す。
経緯（前回の議事録から抜粋）：一時は「局在」をキーワードから外すという意見もあったが、領域4に関連の深いテーマでありまた領域4のキーワードか外すと局在をテーマとして研究している人の投稿先がなくなってしまう。よって今後の「局在」のキーワードは残すことにする。

5. 概要集代を参加登録費に含める案について

→領域4は今まで同様この案を積極的に支持する。

6. 秋季大会のシンポジウム・企画講演等について

→領域4主催シンポジウム（領域7, 8, 9合同）「原子層関連物質における2次元超伝導現象の新展開」

~~講演者8名中2名が同じ所属だが、研究室が異なるので、提案書にはその旨を明記する方針とする。~~（2016年10月4日：講演者7名に変更）。講演者演者は特定のプロジェクトに集中していない。講演時間を短くして時間内に収める方針とする。

7. 学会期間中の領域4運営委員及び領域4主催シンポジウム講演者の親睦会について

→ 「量子ホール懇親会・量子ドット親睦会」幹事に運営委員にもアナウンスを送るようになしてもらおう。領域4主催シンポジウム講演者の親睦会も組み入れるかどうか、幹事と運営委員が連絡を取り合うことにする。これらの提案が承認された。

8. 領域4メーリングリストの移行について

確認事項

1. ML登録・投稿資格について

→1000人を超えたと技術上の問題が出ることを確認し、後で考えることに決定した。

2. ML の名称について

→ ips-r4@r4.div.ips.or.jpに決定した。

4. 登録方法について

→ 各自による登録方法を web 上で公開する方針に決定した。ただし、他領域 ML の方針ともすり合わせをする必要があるので、領域代表から次回の領域委員会の議題として上げてもらい、その様子を見てから移行を開始する。

5. 不適切な場合

→ 存在しないメールアドレスが見つかった場合、担当運営委員が 1 週間ほど待ってから削除をする。

→ 不適切なメールは担当運営員が判断し、通知することなく一方的に削除する方針とする。Web にはこの方針については何も書かかない。

9. その他

若手奨励賞の企画講演会の時間帯について

→ 若手奨励賞企画講演会の参加者が年々減っている。開催時間が良くないことが原因と考えられる。今後プログラム編成時、少なくとも午前の朝一番は避けることにする。

【第一キーワード】																								
2012年春	講演者数	講演者数	変更点	2013年春	講演者数	変更点	2013年秋	講演者数	変更点	2014年春	講演者数	変更点	2014年秋	講演者数	変更点	2015年春	講演者数	2015年秋	講演者数	変更点	2016年春	講演者数	2016年秋	講演者数
1. 磁性半	8	5	4. 半導体	1. 半導体	10		1. 半導体	14		1. 半導体	17		1. 半導体	12		1. 半導体	8	1. 半導体スピントロニクス	11		1. 半導体スピントロニクス	9	1. 半導体スピントロニクス	12
2. 量子井	9	8		2. 量子井	6		2. 量子井	6		2. 量子井	7		2. 量子井	8		2. 量子井	7	2. 量子井戸・超格子	4		2. 量子井戸・超格子	2	2. 量子井戸・超格子	2
3. 量子ホ	19	23		3. 量子ホ	23		3. 量子ホ	14		3. 量子ホ	15		3. 量子ホ	10		3. 量子ホ	16	3. 量子ホール効果	12		3. 量子ホール効果	9	3. 量子ホール効果	9
4. 半導体	11	8																						
5. 光応答	5	2		4. 光応答	4		4. 光応答	2		4. 光応答	1		4. 光応答	3		4. 光応答	4	4. 光応答	2		4. 光応答	3	4. 光応答	5
6. 量子細	7	8		5. 量子細	7		5. 量子細	5		5. 量子細	6		5. 量子細	6		5. 量子細	6	5. 量子細線	6		5. 量子細線	7	5. 量子細線	7
7. 量子ドット	32	21		6. 量子ドット	29		6. 量子ドット	22		6. 量子ドット	16		6. 量子ドット	19		6. 量子ドット	29	6. 量子ドット	21		6. 量子ドット	15	6. 量子ドット	27
8. 微小接	6	10		7. 微小接	4		7. 微小接	5		7. 微小接	2		7. 微小接	7		7. 微小接	7	7. 微小接合	5		7. 微小接合	7	7. 微小接合	14
9. グラフェ	23	23		8. グラフェ	24		8. グラフェ	25		8. グラフェ	30	関連の追	8. グラフェ	25		8. グラフェ	39	8. グラフェン関連・ディラック電子系	35		8. グラフェン関連・ディラック	41	8. グラフェン関連・ディラック電子系	33
10. トポロ	37			9. トポロ	43		9. トポロ	55		9. トポロ		超伝導体	9. トポロ	52		9. トポロ		9. トポロジカル絶縁体・トポロジカル超伝導体	48		9. トポロジカル絶縁体・トポロジカル超伝導体	39	9. トポロジカル絶縁体・トポロジカル超伝導体	64
11. 領域構	1	2		10. 領域構	5		10. 領域構	2		10. 領域構	0		10. 領域構	1	新設	10. 局在	3	10. 局在	0		10. 局在	2	10. 局在	2
																11. 領域構	3	11. 領域横断テーマ	1		11. 領域横断テーマ	4	11. 領域横断テーマ	6

【第二キーワード】																								
12. 理論	68	68	11. 理論	72	11. 理論	78	11. 理論	64	11. 理論	67	12. 理論	77	12. 理論	66	12. 理論	95	12. 理論	66	12. 理論	61	12. 理論	61	12. 理論	90
12. 理論	68	68	11. 理論	72	11. 理論	78	11. 理論	64	11. 理論	67	12. 理論	77	12. 理論	66	12. 理論	95	12. 理論	66	12. 理論	61	12. 理論	61	12. 理論	90
13. 実験	87	83	12. 実験	82	12. 実験	70	12. 実験	66	12. 実験	74	13. 実験	75	13. 実験	74	13. 実験	77	13. 実験	74	13. 実験	74	13. 実験	74	13. 実験	91

【第三キーワード】																									
14. 層状・	14	3	1の統合に	13. 磁性半	3	13. 磁性半	4	13. 磁性半	3	13. 磁性半	3	14. 磁性半	1	14. 磁性半	6	14. 磁性半	20	15. 層状・低次元物質	15	15. 層状・低次元物質	13	15. 層状・低次元物質	20		
14. 層状・	14	3	1の統合に	13. 磁性半	3	13. 磁性半	4	13. 磁性半	3	13. 磁性半	3	14. 磁性半	1	14. 磁性半	6	14. 磁性半	20	15. 層状・低次元物質	15	15. 層状・低次元物質	13	15. 層状・低次元物質	20		
15. アモル	0	0		15. アモル	0		15. アモル	0		15. アモル	0	16. アモル	0	16. アモル	0	16. アモル	0	16. アモル	0	16. アモル	0	16. アモル	0	16. アモル	0
16. 不純物	7	3		16. 不純物	4		16. 不純物	5		16. 不純物	1	17. 不純物	4	17. 不純物	3	17. 不純物	6	17. 不純物・格子欠陥	1	17. 不純物・格子欠陥	3	17. 不純物・格子欠陥	0		
17. 輸送現	50	34		17. 輸送現	45		17. 輸送現	35		17. 輸送現	40	18. 輸送現	38	18. 輸送現	52	18. 輸送現	41	18. 輸送現象	41	18. 輸送現象	45	18. 輸送現象	53		
18. 励起子	7	4		18. 励起子	1		18. 励起子	2		18. 励起子	2	19. 励起子	4	19. 励起子	3	19. 励起子	6	19. 励起子	4	19. 励起子	3	19. 励起子	3		
19. バンド	20	14		19. バンド	18		19. バンド	12		19. バンド	13	20. バンド	10	20. バンド	13	20. バンド	9	20. バンド構造	9	20. バンド構造	14	20. バンド構造	15		
20. 整数量	14	18		20. 整数量	21		20. 整数量	13		20. 整数量	13	21. 整数量	17	21. 整数量	17	21. 整数量	10	21. 整数量子ホール効果	10	21. 整数量子ホール効果	9	21. 整数量子ホール効果	15		
21. 分数量	7	6		21. 分数量	4		21. 分数量	3		21. 分数量	3	22. 分数量	5	22. 分数量	5	22. 分数量	5	22. 分数量子ホール効果	5	22. 分数量子ホール効果	2	22. 分数量子ホール効果	4		
22. 核スピ	5	9		22. 核スピ	9		22. 核スピ	0		22. 核スピ	4	23. 核スピ	6	23. 核スピ	5	23. 核スピ	4	23. 核スピ	4	23. 核スピ	3	23. 核スピ	1		
23. アンダ	9	3		23. アンダ	6		23. アンダ	3		23. アンダ	0	24. アンダ	5	24. アンダ	4	24. アンダ	5	24. アンダーソン局在・転移	4	24. アンダーソン局在・転移	5	24. アンダーソン局在・転移	6		
24. 拡散伝	7	6		24. 拡散伝	2		24. 拡散伝	4		24. 拡散伝	5	25. 拡散伝	7	25. 拡散伝	3	25. 拡散伝	5	25. 拡散伝導・バリスティック伝導	5	25. 拡散伝導・バリスティック伝導	7	25. 拡散伝導・バリスティック伝導	4		
25. 微小接	7	8		25. 微小接	7		25. 微小接	7		25. 微小接	7	26. 微小接	8	26. 微小接	8	26. 微小接	3	26. 微小接合・微小超伝導体	3	26. 微小接合・微小超伝導体	7	26. 微小接合・微小超伝導体	14		
27. 量子ピ	8	5		27. 量子ピ	8		27. 量子ピ	2		27. 量子ピ	5	28. 量子ピ	7	28. 量子ピ	9	28. 量子ピ	7	28. 量子ビット・量子情報	7	28. 量子ビット・量子情報	3	28. 量子ビット・量子情報	12		
32. スピン	11	16		32. スピン	16		32. スピン	12		32. スピン	11	33. スピン	9	33. スピン	10	33. スピン	6	33. スピン流・スピン依存伝導	6	33. スピン流・スピン依存伝導	7	33. スピン流・スピン依存伝導	8		
26. 電子相	15	16		26. 電子相	20		26. 電子相	17		26. 電子相	14	27. 電子相	20	27. 電子相	13	27. 電子相	7	27. 電子相関	7	27. 電子相関	5	27. 電子相関	14		
28. 表面伝	7	13		28. 表面伝	12		28. 表面伝	11		28. 表面伝	11	29. 表面伝	12	29. 表面伝	16	29. 表面伝	9	29. 表面伝導・エッジ伝導	9	29. 表面伝導・エッジ伝導	12	29. 表面伝導・エッジ伝導	17		
29. 超伝導	9	22		29. 超伝導	15		29. 超伝導	14		29. 超伝導	14	30. 超伝導	18	30. 超伝導	18	30. 超伝導	14	30. 超伝導	14	30. 超伝導	16	30. 超伝導	26		
30. マヨラ	5	9		30. マヨラ	4		30. マヨラ	9		30. マヨラ	6	31. マヨラ	7	31. マヨラ	6	31. マヨラ	4	31. マヨラナ粒子	4	31. マヨラナ粒子	5	31. マヨラナ粒子	3		
31. 新物質	2	2		31. 新物質	4	探索」を	31. 新物質	5		31. 新物質	4	32. 新物質	4	32. 新物質	2	32. 新物質	2	32. 新物質	2	32. 新物質	2	32. 新物質	3		
33. ナノテ	1	0		34. ナノテ	1		34. ナノテ	1		34. ナノテ	4	35. ナノテ	2	35. ナノテ	1	35. ナノテ	1	35. ナノチューブ	1	35. ナノチューブ	1	35. ナノチューブ	8		
34. ナノフ	3	5		35. ナノフ	4		35. ナノフ	3		35. ナノフ	2	36. ナノフ	2	36. ナノフ	2	36. ナノフ	2	36. ナノワイヤ	2	36. ナノワイヤ	4	36. ナノワイヤ	2		
35. NEMS	0	0		36. NEMS	2		36. NEMS	1		36. NEMS	0	37. NEMS	0	37. NEMS	1	37. NEMS	1	37. NEMS・MEMS	1	37. NEMS・MEMS	1	37. NEMS・MEMS	1		
			1の統合に	33. スピン	21		33. スピン	26		33. スピン	24	34. スピン	21	34. スピン	24	34. スピン	24	34. スピン軌道相互作用	24	34. スピン軌道相互作用	21	34. スピン軌道相互作用	17		
			新設	37. その他	0		37. その他	2		37. その他	1	番号変更	41. その他	41. その他	2	42. その他	2	42. その他	5	42. その他	2	42. その他	2		
												新設	37. シリセ	37. シリセ	2	38. シリセ	2	38. シリセ	2	38. シリセ	2	38. シリセ	0		
												新設	38. 遷移金	38. 遷移金	4	39. 遷移金	7	39. 遷移金属ダイカルコゲナイド	6	39. 遷移金属ダイカルコゲ	9	39. 遷移金属ダイカルコゲナイド	14		
												新設	39. 原子層	39. 原子層	3	40. 原子層	8	40. 原子層物質	13	40. 原子層物質	9	40. 原子層物質	7		
												新設	40. ワイル	40. ワイル	8	41. ワイル	8	41. ワイル半金属	8	41. ワイル半金属	21	41. ワイル半金属	29		